

2020年2月6日
商工中金

「事業承継・M&Aによる地方創生シンポジウム」の開催報告

商工中金は、2020年2月5日に、明治記念館（東京都港区）にて、金融機関向けの事業承継・M&Aによる地方創生シンポジウムにて講演を行いました。

本シンポジウムは、一般社団法人金融財政事情研究会が主催し、商工中金の青木剛常務執行役員などが講師を務め、地域金融機関等の役職員など、約120名の皆さまにご参加いただきました。

商工中金の青木剛常務執行役員は、「中小企業の成長に役立つ事業承継・M&Aの在り方～連携で拓く地方創生新ステージ・商工中金イネーブラー事業～」と題し、少子高齢化のなか、事業承継やM&Aが中小企業経営に与える効果や、地域金融機関との連携によるサポート事例などを紹介しました。また、商工中金イネーブラー事業として、経済活性化、地方創生、産業競争力向上につながる地域全体への波及効果が高い取組みについて、事例を交え説明しました。

講演後の情報交換会では、「後継者育成のサポート内容は？」、「親族外承継やM&Aによるマッチングのポイントは？」といった質疑応答が行われ、また、商工中金イネーブラー事業について「点ではなく面での取組みは素晴らしい」との感想が聞かれ、聴講者の関心の高さが伺えました。

商工中金は、地域金融機関とともに、お客さまの課題解決に繋がる本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。



(商工中金 青木常務執行役員)